

算数オンライン塾 7月 11 日の問題 解説

(1) まさる君がひろき君とCで出会ったとき、弟は600m離れていました。
ひろき君と弟の速さの差は毎分40mですから、 $600 \div 40 = 15$ 分後に、まさる君とひろき君は出会いました。

さらにまさる君と弟が出会ったとき、ひろき君はCから320m先に行っています。
一方 $CD = 600\text{m}$ $CE = 360\text{m}$ ですから、 $ED = 600 - 360 = 240\text{m}$ 弟は進んでいます。
ひろき君と弟の間は $320 - 240 = 80\text{m}$ 広がったので $80 \div 40 = 2$ 分たっていることがわかります。

したがってひろき君と弟が出会ったのは出発して $15 + 2 = 17$ 分後です。

(答え) 17分後

(2) まさる君は2分で360m移動するので、まさる君の分速は $360 \div 2 = 180\text{m}$ です。

(答え) 180m

(3)

ED間の240mを弟は2分で移動したので、 $240 \div 2 = 120\text{m}$ が弟の分速。

ひろき君の分速は $120 + 40 = 160\text{m}$

まさる君とひろき君は出発して15分で会ったのだから、

$$(180 + 160) \times 15 = 5100$$

(答え) 5100m